

IBM i World 2020



新しい商習慣や行動様式、顧客ニーズのシフト、誰もが想像しなかった急激な変化は、わずか数ヶ月のうちに起こりました。影響を受けたビジネスを回復しながら、新たな環境に対応した経営により持続的な成長を目指すためには、自社の強みを生かしたデジタル変革への取り組みを、スピード感をもって推進する必要があります。

IBM iをお使いの皆様は、業務ノウハウやデータといった自社の資産の多くが、すでにIBM i上に集積されています。IBMは、デジタル変革時代の重要製品としてIBM iの研究・開発を継続しており、今すぐ、自社の資産を活かしたデジタル変革への取り組みを、低コスト／短期間／低リスクで始めることができます。今年の『IBM i World 2020』は、IBM iを中心に据えたデジタル変革のヒントや、IBM i開発責任者からの最新情報、日本のお客様へのメッセージなどをお届けするバーチャル・イベントとして開催いたします。

また、当日はチャットに投稿いただいたご質問に、弊社エキスパートが直接お答えするQ&A も実施いたします。ぜひ、『IBM i World 2020』に、ご登録の上ご参加ください。

日時

7/8 (水) 13:00~15:00

※ Q&Aタイムのご質問は13:00~14:30の間 受け付けております。

対象

IBM iをお使いのお客様、ご検討のお客様
IBMビジネス・パートナー様

参加費

無料／事前登録制

注目
講演

IBM i 開発責任者への6つの質問

IBM iをお使いのお客様からよくお問い合わせいただく質問に、IBM i チーフ・アーキテクトがズバリ回答いたします。

IBM Corporation
IBM i チーフ・アーキテクト
Steve Will



お申し込み

ibm.biz/iworld2020

お問い合わせ

SAITEKI@jp.ibm.com

※ お問い合わせの際は、メールの件名に「IBM i World 2020」とご記入ください。



プログラム

オープニング

急激なビジネス環境の変化は人々の意識や価値観を大きく変え、ニューノーマル時代へと向かっています。影響を受けたビジネス回復と持続可能な成長に向け、デジタル変革への取り組みは急務になっています。

日本アイ・ビー・エム株式会社
システム事業本部 サーバー・システム事業部長 理事
黒川 亮



デジタル変革への取り組みを今すぐ始めよう

企業のデジタル変革への取り組みを加速させるための持続可能なITインフラとして、IBM iが最適な理由と、具体的な取り組み方法についてご紹介します。

日本アイ・ビー・エム株式会社
システム事業本部 IBM i統括部長
久野 朗



IBM i 開発責任者への6つの質問

Red HatテクノロジーとIBM i、AIワークロードの活用、世界のIBM iユーザーの先進事例、IBM iの開発方針など、IBM iをお使いのお客様からよくお問い合わせいただく質問に、IBM i チーフ・アーキテクトがズバリ回答いたします。

IBM Corporation
IBM i チーフ・アーキテクト
Steve Will



聞き手：日本アイ・ビー・エム株式会社 システム事業本部
三ヶ尻 裕貴子

IBM i ユーザーの次なる一手

IBM i チーフ・アーキテクトからの回答を受け、日本のIBM iをお使いのお客様にとっての意味を考察し、IBM iインフラに対して有効な次なる一手を議論します。

日本アイ・ビー・エム株式会社
システム事業本部
菅田 丈士



聞き手：久野 朗

お客様事例講演

センコー株式会社

クロージング

Q&A (14:00~15:00)

協賛企業 (五十音順)

